

# 原子力防災訓練の実施

資料 2 - 2

## 【訓練目的】

- ・原子力緊急時における防災関係機関相互の連携による防災対策の確立及び防災業務関係者の防災技術の習熟を図る。
- ・引き続き鳥取県広域住民避難計画等の深化と実効性向上を図る。
- ・高齢者施設等で策定した避難計画等の検証を行う。
- ・避難支援ポイントの運営方法等の確認・検証を行う。

## 【今年度の主な訓練項目】

- ・（新）新たに整備した資機材（ホールボディカウンタ、モニタリング共有システム）の運用
- ・（新）自衛隊における要支援者の把握、救出訓練
- ・災害対策本部とオフサイトセンターの連携確認
- ・高齢者施設及び医療機関等の避難計画の検証

2日間合計 39機関、約920名

10月23日（金） 11機関、約200名

時間	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00
訓練実施時間	①本部等運営訓練						
	②オフサイトセンター訓練						
	③緊急時 モニタリング訓練						

10月25日（日） 37機関、約720名  
（うち住民約300名）

時間	7:30	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00
訓練実施時間	④被ばく医療機関の訓練							
	⑤安定ヨウ素剤の調剤、配送訓練							
	⑥住民避難訓練（広報・情報伝達）							
	⑦避難誘導・交通規制・道路表示等訓練							
	⑧高齢者施設の避難訓練							
	⑨透析患者の避難訓練							
	⑩避難退域時検査等訓練							

※8月25日（火） 避難所開設訓練を実施  
（船舶訓練は台風接近に伴い中止）

# 多様な避難手段による避難訓練

10月25日(日) 住民避難訓練の概要



## <訓練の流れ>

### ○住民避難

・多様な避難手段(バス、JR、航空機)の活用

【JR】補完的な住民輸送(下車駅と会場まではバスで輸送)

【船舶(境港→鳥取港)】住民の緊急避難等…台風接近に伴い中止

【航空機(美保基地・米子駐屯地→避難退域時検査会場等)】

※船舶と航空機は緊急的に迅速な避難を行う必要のある住民等を想定

### ○避難行動要支援者避難

・多様な避難手段(バス、JR、船舶、航空機)の活用

【航空機(美保基地・米子駐屯地→避難退域時検査会場等)】

※船舶と航空機は緊急的に迅速な避難を行う要支援者等を想定

【航空機(美保基地→鳥取空港)】重篤患者の搬送

※緊急に搬送を要する入院患者等を鳥取空港(ダミーの行先)として使用

### ○緊急被ばく医療活動

・初期被ばく医療活動、避難退域時検査、安定ヨウ素剤配布等 等

避難退域時検査会場  
伯耆町B&G海洋センター

## 弓ヶ浜半島の特性

- ・道路が南北方向にしかなく避難の際には同方向に避難が集中する。
- ・半島付け根部分に人口が密集しており、人口密集地を通過し避難する
- ・島根県から避難住民が合流することから、万が一の場合大渋滞が予想される。

# 住民避難の実施



バスによる避難



列車による避難



自衛隊ヘリによる緊急避難



自衛隊車両による緊急避難



避難退域時検査



車両除染

# 地域防災計画、避難計画の実効性の向上

## 【Plan】

- 地域防災計画(原子力災害対策編)、広域住民避難計画の修正(H27.8.24)
- 社会福祉施設、医療機関等の避難計画策定

計画策定  
(平成27年度修正)

平成28年度分の  
修正に反映

## 【Action】

- 計画の見直し
  - ①被ばく医療体制の見直し
  - ②訓練の実施、検証結果に伴う修正部分

## 【Do】

- 原子力防災訓練(10.23、25)
  - ①新たに整備した資機材(ホールボディカウンタ、モニタリング共有システム)の運用
  - ②高齢者施設及び医療機関等の避難計画の検証
  - ③国マニュアルに基づく避難退域時検査の実施
  - ④自衛隊等の実動機関による要支援の把握、救出等の緊急対処訓練の実施

平成27年度修正  
計画の検証

## 【Check】

- 原子力防災訓練等の検証
- 原子力安全顧問等の意見の反映
- 住民からの意見(パブリックコメント等)

今後検証を行うが、現時点での主な意見等

- ・車両の確保に関しては、県外のバス会社や国の実動機関への要請手順の明確化が必要。
- ・避難退域時検査の手法(車両及び代表者による検査)の確認及び住民への理解促進
- ・在宅の避難行動要支援者の避難が確実になされるのか心配(支援者や福祉車両の確保)
- ・子どもが学校に在校時に避難する場合、きちんと落ち合えるか心配。